

事業シート(令和2年度決算)

n_水道事業_1

事業名	11100	営業費用(原水及び浄水費、配水及び給水費、総係費、減価償却費他)	予算	会計	16	水道事業会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)整備、各種公共施設の整備を進めます。
				款	1	水道事業費用		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築		
				項	1	営業費用		水道ビジョン・経営戦略				
				目								
担当課	水道部	上水道課	内線	2254								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 安全で安心な水を安定して供給する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 水道料金収納率の向上により資金を確保する。 予防的な修繕等の実施により、施設の延命化を図る。 指定管理者の管理範囲を拡大し、取水から配水管まで管理委託する。 高山市水道水源保全条例に基づき、水源地域を保全する。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
上水道基幹管路の耐震化率	28.8%	29.7%	35%
上水道の有収率	74.11%	73.23%	85%
「安全でおいしい水が提供され、汚水対策が適切に行われている」と感じている市民の割合	90.5%	92.4%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H31			R2		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,663,909	1,607,844	1,674,172	1,670,619	1,599,100	△ 8,744
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		1,663,909	1,607,844	1,674,172	1,670,619	1,599,100	△ 8,744
個票枝番	主な事業内容						
	指定管理委託料	471,050	471,843	476,930	480,875	480,875	9,032
	水道施設修繕費	87,008	76,137	99,000	93,043	66,308	△ 9,829
	量水器取替委託	24,800	24,443	29,700	29,700	24,654	211
	減価償却費	898,364	890,756	912,791	912,791	906,425	15,669
	資産減耗費	39,954	26,763	31,821	31,821	21,051	△ 5,712

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		727,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,672,215	1,626,720	1,626,720	△ 47,452	
1,672,215	1,626,720	1,626,720	△ 47,452	
査定額	説明			
477,050				
73,000				
34,800				
910,332				
22,925				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 水道料金現年度分収納率 99.0% 給水原価 158.00円/㎡ 給水人口 86,104人 有収率 74.11% 配水管修繕 44か所
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 料金収入の確保と負担の公平性の観点から、料金滞納の未然防止に努めるとともに、適切な債権管理を実行する必要がある。 施設修繕等により、有収率の向上を図る必要がある。 指定管理の業務範囲を拡大し、取水施設から配水管末端まで指定管理者が包括的に管理する体制を整えることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 安全安心な水道水の安定供給のため、不明水調査や施設修繕等による有収率の向上に努める。 料金滞納の未然防止に努め、収納率向上により資金を確保する。

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 水道料金現年度分収納率 99.1% 給水原価 161.45円/㎡ 給水人口 85,203人 有収率 73.23% 配水管修繕 16か所
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 水道料金について令和3年度からのコンビニ収納や電子マネー決済の実施に向けて、検討・調整・準備を行った。 新型コロナウイルス感染症により納付が困難な方に対して水道料金の納付猶予を行った。 コロナ禍により業務用途の水道使用量が大きく落ち込んだため、水道料金収入で、水を供給する費用を賄うことができない「原価割れ」の状況に陥っており、厳しい経営状況となっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 安全安心な水道水の安定供給に向けて、効率的な漏水調査や管路修繕により有収率の向上に努める。 公営企業として収入を確保し受益者負担の公平性も確保する観点から、できる限りの徴収努力と債権の適正管理に努める。

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による施設管理の実施に必要な経費を計上 老朽化した設備、機器等の修繕に必要な経費を計上 水道料金の収納に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

n_水道事業_1

事業シート(令和2年度決算)

n_水道事業_2

事業名	12100 営業外費用(支払利息、消費税、雑支出、特別損失)	予算	会計	16	水道事業会計	総合計画	まちづくりの方向性		市長公約	市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)整備、各種公共施設の整備を進めます。
			款	1	水道事業費用		まちづくり戦略			
			項	2・3	営業外費用、特別損失		水道ビジョン・経営戦略			
			目							
担当課	水道部 上水道課	内線	2254	根拠計画						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全で安心な水を安定して供給する。	概要	・上水道施設整備に伴い起こした企業債の利子償還等
----	--------------------	----	--------------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
上水道基幹管路の耐震化率	28.8%	29.7%	35%
上水道の有収率	74.11%	73.23%	85%

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	162,079	135,940	163,750	234,603	185,693	49,753
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他()					
一般財源	162,079	135,940	163,750	234,603	185,693	49,753
個票枝番	主な事業内容					
	企業債利息	116,529	114,760	107,400	105,056	△ 9,704
	消費税	43,000	19,821	55,000	46,121	26,300
	3県合同水道防災訓練	1,200	1,200			△ 1,200
	災害による特別損失				83,000	34,091

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
146,904	153,904	153,904	△ 9,846
146,904	153,904	153,904	△ 9,846
査定額	説明		
97,554			
55,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・上水道施設整備に伴い起こした企業債の利子償還
評価等	・企業債の発行額を企業債元金償還金を下回るよう努めていることに加え、企業債の利率が低利となっているため、利子負担は軽減されている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・引き続き、企業債の発行額を企業債元金償還金を下回るよう計画的な資金調達に努め、利子負担の軽減を図る。

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・上水道施設整備に伴い起こした企業債の利子償還 ・令和2年7月豪雨災害による特別損失を計上
評価等	・企業債の発行額を企業債元金償還金を下回るよう努めていることに加え、企業債の利率が低利となっているため、利子負担は軽減されている。 ・令和2年7月豪雨災害時には、多くの水道施設が被災したが、指定管理者や水道事業者の協力のもと迅速な給水活動や応急復旧により大規模な断水を回避することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・引き続き、企業債の発行額を企業債元金償還金を下回るよう計画的な資金調達に努め、利子負担の軽減を図る。

担当課 予算要求 ポイント	・企業債の計画的な資金調達に必要な経費を計上
---------------------	------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

n_水道事業_2

事業シート(令和2年度決算)

n_水道事業_3

事業名	21100 原水及び浄水施設費	予算	会計	16	水道事業会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)整備、各種公共施設の整備を進めます。
			款	1	資本的支出		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築		
			項	1	建設改良費		水道ビジョン・経営戦略				
			目	1	原水及び浄水施設費		根拠計画				
担当課	水道部 上水道課	内線	2254								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全で安心な水を安定して供給する。	概要	・取水・浄水設備の更新を行う。 ・導水管、ポンプ場等の耐震化整備を行う。
----	--------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
上水道基幹管路の耐震化率	28.8%	29.7%	35%
上水道の有収率	74.11%	73.23%	85%

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H31		R2			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		391,809	261,927	440,863	503,893	324,819	62,892
特定財源	国費()						
	県費(生活基盤施設耐震化等交付金 1/3)			30,000	30,000	41,102	41,102
	その他(企業債)	25,000	25,000	60,000	60,000	61,000	36,000
一般財源		366,809	236,927	350,863	413,893	222,717	△ 14,210
個票枝番	主な事業内容						
◎ 1	導水管耐震化整備	10,100	4,756	160,000	160,000	47,439	42,683
◎ 2	紫外線処理施設整備			8,000	8,000	3,674	3,674
	遠方監視装置整備	28,000	25,674	30,000	30,000	26,950	1,276
	浄水施設老朽化更新	167,700	160,299	42,000	42,000	38,231	△ 122,068
	上野浄水場基幹管路耐震化整備			91,000	91,000	90,452	90,452
	災害復旧費				63,000	5,931	5,931

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		390,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
346,733	344,883	344,883	△ 95,980	
80,000	65,000	65,000	35,000	
266,733	279,883	279,883	△ 70,980	
査定額	説明			
250,000				
※				
0				
69,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 宮導水管(隧道)耐震化整備用地測量 クラウド監視システム整備(荘川地域、岩滝地域) 下切加圧ポンプ場非常用発電機更新等 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定
評価等	・更に効率的で安全な施設となるよう水需要を見極め、管理コストの縮減につながるよう老朽化対策や耐震化等を進める必要がある。	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 水道ビジョン・経営戦略に基づき、施設整備、改良を進めるとともに、ダウンサイジングにより効率化を図る。 配水池等の耐震化事業を実施するとともに、老朽化した機器等を更新する。 施設・設備の更新・修繕は、予防保全と対症保全により実施する。 	

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 宮導水管(隧道)耐震化整備工事(継続費R2~R3) L=244m クラウド監視システム整備(国府地域) 基幹管路 上野浄水場内耐震化整備 L=117m 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定
評価等	・更に効率的で安全な施設となるよう水需要を見極め、管理コストの縮減につながるよう老朽化対策や耐震化等を進める必要がある。	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 水道ビジョン・経営戦略に基づき、施設整備、改良を進めるとともに、ダウンサイジングにより効率化を図る。 配水池等の耐震化事業を実施するとともに、老朽化した機器等を更新する。 施設・設備の更新・修繕は、予防保全と対症保全により実施する。 	

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化した浄水施設の改良及び機器更新に必要な経費を計上 導水管等施設の耐震化に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

n_水道事業_3

主要事業個票(令和2年度決算)

事業名	21100 原水及び浄水施設費	区分	<input type="checkbox"/> R2新規	<input type="checkbox"/> R3新規	予算	会計	16	水道事業会計	担当課	水道部 上水道課
枝番・内容	1 導水管路の耐震化整備		<input type="checkbox"/> R2拡充	<input type="checkbox"/> R3拡充		款	1	資本的支出		
		<input checked="" type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	建設改良費	内線	2254	
		<input type="checkbox"/>		目		1	原水及び浄水施設費	作成年月	R3.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・災害時のライフライン確保を図る。	概要	・導水管基幹管路等の耐震化
----	-------------------	----	---------------

[参考] H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	10,100
	繰越	
	補正等	
	最終	10,100
決算額		4,756
対前年度増減額(決算)		△ 35,037

[参考] R2当初予算(Action) R2.3時点 (千円)

予算額	当初	160,000
主な経費	・宮送水管耐震化整備	
対前年度増減額(当初予算)		149,900

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R2決算(Do-Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	160,000
	繰越	
	補正等	
	最終	160,000
決算額		47,439
対前年度増減額(決算)		42,683

R3当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	250,000
主な経費	・宮送水管耐震化整備	
対前年度増減額(当初予算)		90,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
・宮送水管耐震化整備に伴う用地測量・土地鑑定業務 約1,000㎡	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	・水道ビジョン・経営戦略に基づき、施設整備、改良を進めるとともに、ダウンサイジングにより効率化を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・宮送水管耐震化整備工事(継続費 R2~R3) L=244m	
[スケジュール]	
R2.6~R4.3 宮送水管耐震化整備工事	

事業実績、評価等	
[事業内容]	
・宮送水管耐震化整備にかかる作業計画及び準備工	
[評価等]	
・送水管施工箇所までの仮設道路や施工ヤード等の計画に時間を要したため、当初予定していた作業に遅れを生じたが、工程の見直し等により工期内の完成を目指し進めている。	
次年度以降の考え方(担当課)	・水道ビジョン・経営戦略に基づき、施設整備、改良を進めるとともに、ダウンサイジングにより効率化を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・宮送水管耐震化整備工事(継続費 R2~R3) L=244m	
[スケジュール]	
R2.8~R4.3 宮送水管耐震化整備工事	

主要事業個票(令和2年度決算)

事業名	21100 原水及び浄水施設費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	<input type="checkbox"/> R3新規	予算	会計	16	水道事業会計	担当課	水道部 上水道課
枝番・内容	2 紫外線処理施設整備		<input type="checkbox"/> R2拡充	<input type="checkbox"/> R3拡充		款	1	資本的支出		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	1	建設改良費	内線	2254	
			<input type="checkbox"/>		目	1	原水及び浄水施設費	作成年月	R3.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全で安心な水を安定して供給する。	概要	・紫外線処理施設による浄水機能強化
----	--------------------	----	-------------------

【参考】H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】R2当初予算(Action) R2.3時点 (千円)

予算額	当初	8,000
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		8,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R2決算(Do-Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	8,000
	繰越	
	補正等	
	最終	8,000
決算額		3,674
対前年度増減額(決算)		3,674

R3当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	※
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・宮水源紫外線処理施設基本設計
[スケジュール]	R2.6~R3.3 宮水源紫外線処理施設基本設計

事業実績、評価等	
[事業内容]	・宮水源紫外線処理施設建屋検討 ・宮水源紫外線処理施設照射実験 [評価等] ・施設の建設適地の検討や、宮水源の水に対する紫外線照射処理の有効性の確認を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	・浄水処理機能を強化することにより、水質等の安全性を向上させる。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・宮水源紫外線処理施設の認可・設計 ・宮水源紫外線処理施設の用地測量・地質調査
[スケジュール]	第二四半期~ 詳細設計業務、変更認可設計業務

事業シート(令和2年度決算)

n_水道事業_6

事業名	21200 配水施設拡張費	予算	会計	16 水道事業会計	総会計画	まちづくりの方向性	3 人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)整備、各種公共施設の整備を進めます。
			款	1 資本的支出		まちづくり戦略	(2) 利便性の高い都市機能とネットワークの構築		
			項	1 建設改良費		水道ビジョン・経営戦略			
			目	2 配水施設拡張費		根拠計画			
担当課	水道部 上水道課	内線	2254						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全で安心な水を安定して供給する。	概要	・配水施設の拡張整備を行う。 ・水道未給水地域解消のための助成制度に基づき、配水管整備を実施する。
----	--------------------	----	--

総会計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
上水道基幹管路の耐震化率	28.8%	29.7%	35%
上水道の有収率	74.11%	73.23%	85%

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	72,379	24,393	37,333	37,333	18,161	△ 6,232	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他(企業債、補償金)	35,000	0					
一般財源	37,379	24,393	37,333	37,333	18,161	△ 6,232	
個票枝番	主な事業内容						
	一般受託工事	25,000	22,833	25,000	25,000	16,389	△ 6,444
	未給水地区解消工事	10,000	0	10,000	10,000	0	
	中部縦貫道建設に伴う配水管布設工事	35,000	0				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		45,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
37,347	37,315	37,315	△ 18	
37,347	37,315	37,315	△ 18	
査定額	説明			
25,000				
10,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・一般受託工事 L=609m
評価等	・更に効率的で安全な施設となるよう水需要を見極め、管理コストの縮減につながる施設の統廃合や老朽化対策、耐震化等を進める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・一般受託工事 L=392m
評価等	・更に効率的で安全な施設となるよう水需要を見極め、管理コストの縮減につながる施設の統廃合や老朽化対策、耐震化等を進める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・未給水地区等の解消に係る工事の実施に必要な経費を計上
---------------------	-----------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

n_水道事業_6

事業シート(令和2年度決算)

n_水道事業_7

事業名	21300 施設改良費	予算	会計	16	水道事業会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)整備、各種公共施設の整備を進めます。
			款	1	資本的支出		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築		
			項	1	建設改良費		水道ビジョン・経営戦略				
			目	3	施設改良費		根拠計画				
担当課	水道部 上水道課	内線	2254								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全で安心な水を安定して供給する。	概要	・老朽管等の更新整備を行う。 ・基幹管路の耐震化整備を行う。
----	--------------------	----	-----------------------------------

総会計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
上水道基幹管路の耐震化率	28.8%	29.7%	35%
上水道の有収率	74.11%	73.23%	85%

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31		R2				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	783,123	765,716	515,308	562,308	449,218	△ 316,498	
特定財源							
国費(災害復旧費 1/2)			0	18,500	0		
県費(生活基盤施設耐震化等交付金 1/3)	130,000	130,000	70,000	70,000	74,802	△ 55,198	
その他(企業債)	275,000	275,000	240,000	240,000	239,000	△ 36,000	
一般財源	378,123	360,716	205,308	233,808	135,416	△ 225,300	
個票枝番	主な事業内容						
◎ 1	地理情報システム(GIS)の整備		81,400	81,400	72,952	72,952	
	配水管基幹管路耐震化整備		510,000	506,923	299,000	299,607	△ 207,316
	道路改良に伴う配水管布設替		60,000	56,249	73,900	22,863	△ 33,386
	老朽管布設替		156,500	152,042	50,900	45,758	△ 106,284
	下水道工事に伴う配水管布設替		49,500	43,865	0	0	△ 43,865
	給水装置設置(給水拠点整備)		3,000	2,717	3,000	3,773	1,056
	消火栓改良		1,200	1,199	1,200	1,166	△ 33

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
694,165	632,965	632,965	117,657
50,000	65,000	65,000	△ 5,000
300,000	300,000	300,000	60,000
344,165	267,965	267,965	62,657
査定額	説明		
132,000			
293,000			
108,000			
88,000			
9,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽管対策及び道路改良に伴う配水管布設替 L=4,180m ・下水関連布設替 L=1,114m ・基幹管路耐震化 L=1,452m ・基幹管路耐震化率 28.8% ・給水拠点整備 N=2か所 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定
評価等	・更に効果的で安全な施設となるよう水需要を見極め、管理コストの削減につながるよう老朽化対策や耐震化等を進める必要がある。	
次年度以降の考え方(担当課)	・水道ビジョン・経営戦略に基づき、施設整備、改良を進めるとともに、ダウンサイジングにより効率化を図る。 ・水道施設の計画的な更新など適切な資産管理を行うため、地理情報システム(GIS)の整備を進める。	

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽管対策及び道路改良に伴う配水管布設替 L=1,366m ・基幹管路耐震化 L=1,148m ・基幹管路耐震化率 29.7% ・給水拠点整備 N=2か所 ・地理情報システム(GIS)の整備(継続費R2~R4) 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定
評価等	・更に効果的で安全な施設となるよう水需要を見極め、管理コストの削減につながるよう老朽化対策や耐震化等を進める必要がある。	
次年度以降の考え方(担当課)	・水道ビジョン・経営戦略に基づき、施設整備、改良を進めるとともに、ダウンサイジングにより効率化を図る。 ・水道施設の計画的な更新など適切な資産管理を行うため、地理情報システム(GIS)の整備を進める。	

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・基幹管路耐震化整備に必要な経費を計上 ・老朽管布設替に必要な経費を計上 ・道路改良等に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

n_水道事業_7

主要事業個票(令和2年度決算)

事業名	21300 施設改良費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	<input type="checkbox"/> R3新規	予算	会計	16	水道事業会計	担当課	水道部 上水道課
枝番・内容	1 地理情報システム(GIS)の整備		<input type="checkbox"/> R2拡充	<input type="checkbox"/> R3拡充		款	1	資本的支出		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	建設改良費	内線	2254	
		<input type="checkbox"/>		目		3	施設改良費	作成年月	R3.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・水道施設の計画的な更新など、適切な資産管理を行う。	概要	・上水道GISシステムの高機能化整備
----	----------------------------	----	--------------------

【参考】H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】R2当初予算(Action) R2.3時点 (千円)

予算額	当初	81,400
主な経費	・システム整備 ・データ整備	
	対前年度増減額(当初予算)	
		81,400

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R2決算(Do-Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	81,400
	繰越	
	補正等	
	最終	81,400
決算額		72,952
対前年度増減額(決算)		72,952

R3当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	132,000
主な経費	・システム整備 ・データ整備	
	対前年度増減額(当初予算)	
		50,600

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<ul style="list-style-type: none"> ・上水道GISシステム整備 ・上水道台帳データ整備(継続費 R2~R4)
[スケジュール]	<ul style="list-style-type: none"> ・R2.7~R3.3 上水道GISシステム整備 ・R2.7~R4.9 上水道台帳データ整備

事業実績、評価等	
[事業内容]	<ul style="list-style-type: none"> ・上水道GISシステム整備 ・上水道台帳データ整備
[評価等]	<ul style="list-style-type: none"> ・水道法により求められる台帳整備に加え、計画策定や突発事故対応時のシミュレーション機能を導入し、高機能化を図るべく、システム及びデータの整備を進めている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<ul style="list-style-type: none"> ・上水道台帳データ整備(継続費 R2~R4)
[スケジュール]	<ul style="list-style-type: none"> ・R2.7~R4.9 上水道台帳データ整備

事業シート(令和2年度決算)

n_水道事業_9

事業名	21400 営業設備費、有形固定資産購入費	予算	会計	16	水道事業会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)整備、各種公共施設の整備を進めます。
			款	1	資本的支出		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築		
			項	1	建設改良費		水道ビジョン・経営戦略				
			目	4.5	営業設備費・有形固定資産購入費		根拠計画				
担当課	水道部 上水道課	内線	2254								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全で安心な水を安定して供給する。	概要	・量水器を設置する。 ・水源施設用地を確保する。 ・応急給水対策として給水車等を整備する。
----	--------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
上水道基幹管路の耐震化率	28.8%	29.7%	35%
上水道の有収率	74.11%	73.23%	85%

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2			増減 (b)-(a)
	最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)		
	22,200	14,245	12,000	12,270	8,278	△ 5,967	
特定財源	国費 ()						
	県費 ()						
	その他 ()						
一般財源	22,200	14,245	12,000	12,270	8,278	△ 5,967	
個票枝番	主な事業内容						
	庫出量水器	4,000	1,699	4,000	4,000	1,487	△ 212
	器具購入	15,500	11,136	7,000	7,000	5,665	△ 5,471
	水道施設用地購入	1,700	559		270	268	△ 291
	応急給水対策	1,000	851	1,000	1,000	858	7

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
47,720	17,700	17,700	5,700
47,720	17,700	17,700	5,700
査定額	説明		
4,000			
13,700	非常用発電機ほか		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・新規開栓及び再開栓による量水器の庫出 ・応急給水栓の購入
評価等	・水道施設用地の一部について、地権者と交渉に時間を要したため年度内に取得することができなかった。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・豪雨災害をはじめ様々な被害に対処できる体制を整える。 ・引き続き、地権者と交渉し用地の取得を進める。

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・新規開栓及び再開栓による量水器の庫出 ・応急給水栓の購入
評価等	・災害時緊急時に効率的に応急給水を行う体制を整えた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・引き続き、豪雨災害をはじめ様々な事態に対処できる体制を整える。

担当課 予算要求 ポイント	・水道水の安全性の確認及び安定供給に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

n_水道事業_9